

平成23年度第2回富士見市生涯学習推進市民懇談会会議録

日時 平成23年8月8日(月) 10:00~12:00
場所 富士見市役所 市長公室
出席者 ○市民懇談会委員

委員長	副委員長				
小塚	横田	荻島	岩田	岡本	桐生
○	○	○	○	欠	○
清水	田中	山田	前田	森本	植松
○	○	○	○	○	○

○その他の出席者

星野市長、渡辺自治振興部長

○事務局

【地域文化振興課】市川課長、原山

【生涯学習課】永瀬課長、佐藤、加治

1. 開 会 渡辺自治振興部長
2. 委嘱状交付式
3. 市長あいさつ
4. 議 題 進行：市川地域文化振興課長
 - (1) 自己紹介
 - ・各委員による自己紹介
 - ・事務局等の紹介
 - (2) 委員長、副委員長の選出について
 - ・互選により、小塚委員長及び横田副委員長を選出し決定
 - ・小塚委員長および横田副委員長よりあいさつ
 - (3) 生涯学習推進にあたって
 - 森本委員より、生涯学習推進計画の進行管理に関する課題等について問題提起を行った。

- ・ 事業計画を進める上での進行管理の視点が重要となる
- ・ 第2次富士見市生涯学習推進基本計画についての富士見市生涯学習推進市民懇談会からの提言を再確認する
 - ① 推進体制の整備
 - ② 生涯学習の基本的な意味と今日的な意義
 - ③ 富士見市としての生涯学習の方向性を明確にする
 以上3点が提起されている
- ・ 施策の事業展開の際にチェックするポイントは以下の6点が考えられる
 - ① 市民が能動的に参加しているか
 - ② 地域課題が位置づけられているか（「生涯学習」の学びの目標地点は地域課題をしっかりと位置づけることであるため）
 - ③ 実践が前提となるか（生涯学習活動の参加者は、学習終了後に地域のさまざまな活動に参加することが想定されるため）
 - ④ 学習が地域のためになっているかどうか（公費を使って学習環境を整備しているため、地域への還元が必要となる）
 - ⑤ 学習が協働的になっているか
 - ⑥ 以上5点を職員が把握し、支えているか

(4) 市民懇談会のスケジュールについて

第2次生涯学習推進基本計画における実施事業について、資料をもとに事務局から説明および提案を行なった。

(5) 次回会議日程について

平成24年2月下旬予定（詳細は追って委員長・副委員長と調整）

3. 閉会あいさつ 永瀬生涯学習課長

資料1 委員名簿

資料2 平成23～25年度富士見市生涯学習推進にむけての取組み（案）

資料3 実施事業の設定および対照表

資料4 第2次富士見市生涯学習基本計画